第６学年２組　外国語活動学習指導案(スタディルーム)

**１　単元名**　Lesson4 　“Turn right”　道案内をしよう！

**２　単元について**

　本学級の児童は、いつも明るく、活動に積極的に参加しようとする態度がみられる。児童はこれまで、チャンツや歌、ゲームなどの活動を通して外国語活動に慣れ親しんできた。これまでに第5学年の”How many ~?”,”What’s this?”などの表現を通じて、5W1Hを用いた疑問文についても学んだ。これらの活動をしていくことで、児童は少しずつ英語で表現することの楽しさを味わい、英語を話すことや外国の文化への興味・関心が高まってきた。

　本単元では、地図や教室を道に見立てて友達に道案内を出来ることをゴールとして設定している。初めは、建物の名前や道を尋ねたり言ったりするための表現に多く触れさせ、慣れ親しんでいく。そして、簡単な地図をもとに、道順を英語で言えるようにしていく。最終的に友達を道案内したり、積極的に道を尋ねたりできるようにしていきたい。その際、児童が英語を話す必要感を感じられるようにインフォメーションギャップなどを用いた活動を行い、児童が積極的に英語を話せるように促す。さらに、相手の立場に立った道案内の仕方という観点からも子どもが英語を発せるように指導していきたい。

**３　単元の目標**

○積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。

(積極的なコミュニケーションへの態度)

○目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

○建物の表現に慣れ親しむ。

(音声や表現への親しみ)

○英語と日本語とでは、建物の表し方が違うことに気づく。

　(言語や文化の体験的な理解)

**４　単元の評価規準**

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○活動を通じて慣れ親しんだ表現を使い積極的に道を尋ねたり、道案内をしたりしようとしている。

【音声や表現への慣れ親しみ】

○道案内や建物の表現を聞いたり話したりしようとしている。

【言語や文化の体験的な理解】

○活動を通じて、英語と日本語の建物の表現の違いに気づくことができる。

**５　単元の指導計画（２/４時間）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時 | 目標・活動 | 評価 | | | | |
| コ | 慣 | 理 | 評価の観点 | 評価方法 |
| １ | 建物の名前や道案内の表現に慣れ親しむ。 |  | ○ | ○ | 建物の表現や道案内の表現に慣れ親しみ、日本語との違い等に気づいている。 | 行動観察 |
| ２  (本時) | 道案内の表現を使って班単位で道案内の活動を行う。 | ○ |  |  | 慣れしたしんだ表現を用いて活動に積極的に参加しようとしている。 | 行動観察  ワークシート |
| ３ | 附属小の近くにある建物の英語での表現について考える。 |  |  | ○ | 前時までに慣れ親しんだ表現を基に、身の回りの建物の名前について考えている。 | 行動観察  ワークシート |
| ４ | 前時までに慣れ親しんだ表現を用いて、道案内の活動を行う。 | ○ | ○ |  | 進んで好きな食べ物を言お  うとしている。 | 行動観察  ワークシート  振り返りシート |

**６　単元の指導計画(本時2/４)**

1. 街中にある様々な建物などの言い方を知り、日本語との違いに気づくとともに、道案内の言い方を知る。
2. 建物の言い方や、目的地への生き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
3. 目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
4. 相手意識をもって目的地への行き方を尋ねたり、わかりやすく道案内したりしようとする。

**７　扱う表現**

○Where is ~?

○Go straight.

○Turn right/left.

○Stop.

**８　本時の学習指導**

1. 目標

・活動を通じて、友達に積極的に道を尋ねたり、道案内をしたりしようとしている。

(2)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 児童の活動 | 指導者の活動(今回はHRTのみ) | ○指導上の留意点  ◎評価(方法) | 時間 |
| 1　あいさつ  Hello, Mr. Masashi.  I’m , and you?  2　本時のめあてを確認する。  3　前時に習った単語の復習をする。  4　Guess　What?ゲーム。  5　“Simon Says”ゲーム  6　Hi Friendsのリスニング問題を解く。  7　道案内ゲーム  8　まとめ  振り返りカードを記入する。 | あいさつをする。  Hello, everyone!  How are you?  I’m 　 , thank you.  How is the weather today?  What day is it today?  What’s the date today?  友だちを道案内しよう！  単語カードを使って単語の確認をする。  時間があれば、キーワードゲームを行う。  教師の言ったキーワードから、どの建物の事を言っているのか予測させる。  EX) many chairs, popcorn, movie  →theater  前時を思い出しながら体を動かしてゲームをする。  教師の言った英語に合わせて体を動かす。  教科書の内容を聞きとる。  答え合わせをする。  もし解答できている児童が少ない場合は、教師がスピードを落として問題を読み上げる。  ルールの説明を行う。  各グループ代表を1名決め、前にある案内板から、お題の建物までの道順を暗記する。  それをグループの人に英語で伝え、地図を完成させる。  合っていれば次のお題に進む。  最初に、地図をすべて埋めることが出来たチームが優勝。  本時のまとめをする。  振り返りカードを配り、記入させる。 | ○元気にあいさつ出来るように指導する。  ○単語カードを見せ、児童から積極的に発言が出るように促す。  ○日本語も聞き、単語の内容を理解できているか確認する。  ○これまでの既習単語や、身近な英語を使って問題を出す。  ○最初は全体で動きを確認する。  ○机間指導をし、理解が出来ていない児童への助言をする。  ○ルール説明は日本語で行い、大事な部分を児童全員が理解できるようにする。  ○道順が覚えられない場合は、自分のワークシートにメモさせる。  ○机間指導をし、理解ができていない児童と一緒に道順を確認したりする。  ◎積極的に道を尋ねたり、案内したりしようとしているか。  (行動観察)  ○今日出来るようになったことや、身に着いたことを考えながら書くように指導する。 | 1  2  6  5  5  7  15  4 |

**９　板書計画**

友達を道案内しよう！

附属小案内板

Go straight.

Turn right.

Turn left.

Stop!!